

平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

ポーサット州バカン郡ボントゥノット小学校建設計画 完成式典開催

7月21日（火）草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ポーサット州バカン郡ボントゥノット小学校建設計画」（供与額限度額：98,838米ドル）により建設された小学校の完成式が、ポーサット州バカン郡で開催されました。右式典には、日本国大使館から和田書記官が、カンボジア政府からはヘン・シーネー教育・青年・スポーツ省副長官、モック・ラー ポーサット州副知事らが出席して祝辞を述べるとともに、地域住民約200人が参列しました。

本プロジェクトは、ポーサット州バカン郡ボントゥノット小学校に1棟6室の教室、トイレ、雨水タンク、机椅子等を整備し、地域の子供たちが安全で快適な環境で学習できることを目的として、2014年11月に贈与契約が結ばれ、本年5月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で和田書記官は、「日本政府は、教育分野においては、草の根・人間の安全保障無償資金協力を通して小中学校の校舎建設を中心に継続的に支援しており、本案件では、老朽化が進み、安全性に問題のある校舎を使用している児童達の学習環境の向上を図り、本地域の児童の就学率向上につながるよう、学校建設の為の資金供与をし、本事業がカンボジアと日本のさらなる友好関係促進に寄与することを願う。」と述べました。

また、ヘン・シーネー教育・青年・スポーツ省副長官は、「日本の支援のおかげで安全な校舎が完成したので、村の子ども達を必ず学校へ送るよう地域全体で協力しましょう。」と述べました。続いて、和田書記官とヘン・シーネー教育・青年・スポーツ省副長官らが、テープカットを行った後、校舎内を視察し、記帳を行い式典は終了しました。



①和田書記官によるスピーチ



②ヘン・シーネー教育・青年・スポーツ省副長官



③ 完成した校舎



④教室の様子



⑤記帳の様子



⑥式典会場の様子